



しい ぶ き

ふれあう笑顔

つながる未来

もくじ

- ◎新あきた農人～新たなページを刻む生産者～ 2
- ◎特集【第14回通常総代会】 3
- ◎地域のGOODな話題がここに!! 6
- ◎知って得する営農ワンポイントアドバイス【水稲・秋冬だいこん】... 8
- ◎新あきたの農産物【キャベツ】 10
- ◎ステキな笑顔いっぱい! 11
- ◎健康対策・介護保険ってなに?? 12
- ◎ふれあいメール・クロスワードパズル 13
- ◎アクティブウーマン～活発に活動するJA新あきた女性部～ 14
- ◎行事報告・理事会便り・概況・編集後記・お知らせ 15
- ◎HOTでお得な情報を皆様へ! 16

平成25年
▲ 2013.AUG.

8

lbuki vol.173



とう と 農人 新あきた

～新たなページを刻む生産者～

みうら
三浦

こういち
孝市さん(76)

■外旭川地区

～地域農業を守るために自分たちがその受け皿に～



第135回秋田県種苗交換会 秋田県知事賞・全国農業協同組合中央会会長賞受賞
JA新あきた第14回通常総代会 個人の部販売事業で表彰



経営内容

稲作、大豆



▲大豆圃場で防除に取り組む三浦さん

農業に取り組んだきっかけ

若い頃は建設関係に勤めながら、兼業農家を営んでいました。退職した後、地域の担い手として農業に専念し、平成18年から任意組合として上通生産組合を設立しました。現在まで代表を務め、農業を続けられなくなった方々の受け皿となるよう、日々、地域農業を守り続ける活動に努めています。

農業への思い

太平地区にできた品質向上物流合理化施設や現在進められている北部地区のカントリーエレベーターなどの建設について、同じ地区の仲間として協力していきます。良いものを作って消費者から喜んでもらうことが農家の与えられた重要な取組みだと思っています。また、コスト低減を考えながら安定した所得確保を目指しています。

当組合は二人で生産に取り組んでおり、栽培方法や機械作業について、相談・協力し合っていることが楽しいと感じております。JAの営農指導員等からのアドバイスをもらいながら、高品質な米・大豆を作っています。

今後の抱負

高品質・良食味の作物を消費者に提供していくことが、農業の楽しさで、皆さんに食の大切さのメッセージを残していきたいです。昨年、秋田県種苗交換会で賞を受賞し、今後も高品質な大豆栽培を目指しながら、出品にチャレンジしていきたいです。

また、地域の農地を荒廃させないよう意欲ある若者に自分たちの思いを引き継いでいただきたい。そのためには、機械の提供や操作の指導など、自分たちに来ることほとんど進めていきます。



特集 第14回 通常総代会



第14回通常総代会が6月25日(火)、秋田県民会館で行われました。当日は569人(総代定数600人、本人出席322人、議決権行使書247人、委任状出席0人)の総代の皆様からご出席いただきました。議長には、下浜地区総代の大友隆俊さんが選任され、円滑な議事進行により、上程した7議案と附帯決議、T P P断固反対に関する特別決議の全ての議案が原案どおり承認されました。

議決された議案

- ◆ 議案第1号：平成24年度事業報告及び
剰余金処分案の承認について
- ◆ 議案第2号：農業振興3カ年計画の設定について
- ◆ 議案第3号：経営3カ年計画の設定について
- ◆ 議案第4号：平成25年度事業計画の設定について
- ◆ 議案第5号：平成25年度経費の賦課金額、
賦課の方法、徴収時期及び徴収方法の
決定について
- ◆ 議案第6号：退任理事に対する
退職慰労金の支給について
- ◆ 議案第7号：理事及び監事の報酬に
関する件について
- ◆ 附帯決議 2項目 ◆ 特別決議 1項目

写真右から
議長を務められた大友隆俊総代
JA綱領を唱和する佐々木早苗女性部長
挨拶する船木耕太郎組合長
米實祝辞を述べる穂積志秋田市長

平成24年度被表彰者

※敬称省略

JA新あきたの事業経営において、組合員の模範となり、当JAの発展にご尽力された皆様をご紹介します。

◎団体の部

■生産集団

中野CF (追分)

さかいだ営農組合 (河辺)

彩菜館運営協議会

■女性部

女性部河辺地区

■年金友の会

仁井田地区年金友の会

■不動産経営友の会

不動産経営友の会外旭川支部



◎個人の部

▼事業関係

■信用事業

福原一博 (大正寺)

佐々木幸一 (河辺)

■共済事業

長谷川巖 (追分)

■購買事業

佐々木久右衛門 (太平)

細部芳雄 (下浜)

佐々木吉秋 (追分)

岡部廉 (雄和)

白華の里生産組合 (豊岩)

農事組合法人種沢ファーム (雄和)

■販売事業

三浦孝市 (外旭川)

安田正和 (追分)

佐々木善明 (雄和)



▼勤続関係

■支部長

佐々木秀直 (広面)

鈴木一右工門 (太平)

柴田睦夫 (下北手)

棚橋正博 (上北手)

橋本勉 (仁井田)

山岡誠一 (下浜)

森川金一郎 (新屋)

長谷川八重子 (追分)



■総代

高橋忠夫 (旭川)

佐々木哲男 (広山田)

川邊和俊 (広山田)

櫻田明雄 (太平)

舟木眞一郎 (太平)

高橋吉昭 (太平)

進藤恵一郎 (下北手)

井川勇治 (下北手)

浅利繁雄 (上北手)

伊藤良太郎 (牛島)

伊藤昭紀 (四ツ小屋)

鈴木万喜夫 (四ツ小屋)

三浦要 (四ツ小屋)

(故)高橋長一 (仁井田)

堀井正巳 (仁井田)

佐賀政芳 (豊岩)

近藤史朗 (豊岩)

(故)高島定治 (新屋)

堀重一 (追分)

(故)中川金作 (追分)

渡辺勇夫 (追分)

佐々木吉司 (追分)

(故)高田勝見 (追分)

伊藤傳一郎 (追分)

福原一博 (大正寺)

鎌田勇 (大正寺)

加藤利光 (大正寺)

金昭弘 (戸米川)

加藤貢 (種平)

佐々木真悟 (種平)

佐藤雅久 (川添)

鶴田鉅 (和田)

感謝状

■前理事

伊藤幸治

小野金一

(故)進藤隆太郎

鎌田諄

佐藤金雄

安田友一

佐藤眞紀男

柏谷幸彦

■女性部長

鎌田洋子

(故)石塚隆

山上隆夫

熊谷進光 (和田)

伊藤一男 (豊島)

岡部藤雄 (豊島)

(故)岩見三内 (岩見三内)

(故)岩見三内 (岩見三内)



農業振興・経営3カ年計画

今以上に高齢化する組合員や後継者不足が加速すると予測される地域農業を見据え、これまでも組織を挙げて取り組んできた集落営農組織等多様な担い手の育成強化、農業所得の向上と地域振興のため、組合員皆様の活動支援を積極的に行なってまいります。

農業・農村

<p>●TPP参加の断固阻止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携した農政運動の強化 ・政策要求実現に向けた運動強化 	<p>●現行水準以上の農業所得確保 農村、集落の機能を維持する取組みの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な担い手の育成 ・女性の組合員化の推進 ・(有)新あきたファーマーズの農地賃借事業の実施 	<p>●認定農家、法人、集落営農組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人および集落組織 21 ・認定農業者 385名 <p>●若手農業者、新規就農者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手農業者の組織化、新規就農者との技術研修会、農業高校生との交流会
---	---	---

組合員組織等

<p>●魅力あるJAづくり</p> <p>JA新あきたウォーキング大会、JA新あきた祭り等の開催</p>	<p>●活力ある組織づくりの再生</p> <p>組織運営の見直し、次世代の参加と組織化</p>	<p>●魅力ある地域の食・農・事業の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産直店の開設にむけた検討 ・消費者との交流会の開催 ・体験農業、学校給食への食材提供の拡大
<p>●組合員とのコミュニケーションの再構築</p> <p>多様な研修会の開催(金融・共済など)</p>	<p>●次世代等のJA参加、理解の醸成</p> <p>女性参画の推進 (総代10%以上、正組合員25%以上)</p>	

農業振興

<p>●良質米の生産、1等米比率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.9mm網目による選別 ・1等米比率95%以上 	<p>●「義平福」産子の増頭</p> <p>産子数50頭、肉牛出荷数30頭に拡大</p>	<p>●行政と一体となった振興方策の推進、重点作目の作付・販売額拡大</p> <p>【販売目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>米</td> <td>4,799,068千円</td> </tr> <tr> <td>農林産物</td> <td>896,500千円</td> </tr> <tr> <td>畜産物</td> <td>299,491千円</td> </tr> </table>	米	4,799,068千円	農林産物	896,500千円	畜産物	299,491千円
米	4,799,068千円							
農林産物	896,500千円							
畜産物	299,491千円							
<p>●施設の設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追分、北部地区カントリーエレベーター導入にむけた取組み ・南、西、雄和地区ライスセンター、河辺地区バラ集荷施設の検討 	<p>●「日本一のダリアの産地」の実現</p> <table border="1"> <tr> <td>販売目標</td> <td>1億円</td> </tr> <tr> <td>作付面積</td> <td>10ha</td> </tr> </table>	販売目標	1億円	作付面積	10ha			
販売目標	1億円							
作付面積	10ha							

事業・経営

金融・共済	購買	経営
<ul style="list-style-type: none"> ●年金友の会の更なる充実と活性化による貯金の伸長 貯金 1,060億円 ●農業振興に向けた資金供給の強化 貸出金 300億円 ●長期保有高減少に伴う短期共済の取組み強化 ・長期保有高 2,717億円 ・短期(掛金) 797,655千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●担い手経済渉外を核としたきめ細やかな訪問活動の実践 供給高 2,083,500千円 	<ul style="list-style-type: none"> ●自己資本比率の強化 全県平均比率(15%)に近付ける取組み ●リスク管理債権の圧縮 全県指標(4.5%)の達成 ●対象固定資産の減損処理の実施 決算時の適切な処理

安定した財務基盤・経営基盤の確立に向け、これまで以上の効率化と事業伸長およびリスク管理の徹底を図り、健全経営を確立してまいります。



▲優勝した杉山選手(中央)へあきたこまち150kgを授与した船木組合長(右)とミスあきたこまち佐藤暢さん(左)(秋田市)

1. 優勝者に副賞としてあきたこまち150kg

(社)日本ゴルフツアー機構(JGTO)が主催する男子ゴルフツアー「秋田テレビ・南秋田CC・JGTOチャレンジI」が6月14日(金)、南秋田カントリークラブで最終ラウンドが行われました。

若手プロゴルファーの育成等を趣旨に毎年開催されており、ジャパンゴルフツアーのセカンドツアーに当たるもので、秋田市で開催されるのは昨年に続き2回目。

協賛したJA新あきた・JAグループ秋田・JA全農あきたから副賞として「あきたこまち150kg」が優勝した杉山佐智雄選手へ贈られました。

2. 野菜の特徴をつかみ供給拡大へ

直売、学校給食向け野菜栽培講習会が6月21日(金)、JA新あきた雄和支店と北支店で行われました。

直売、学校給食向けにお勧め野菜(秋冬採り)の品種紹介と栽培技術について(株)高井南茄園金野常務よりアブラナ科野菜(だいこん・キャベツ・ハクサイ、ブロッコリー・小松菜)などを中心に説明がありました。

金野常務は、「異常気象に負けない栽培をしていくために品種の選定は大変重要な作業になってきます」と夏の干ばつや病害虫への対策についても説明されていました。

JA新あきたでは、安全・安心な農産物を消費者の皆様へ提供していくほか、直売、学校給食へ地場農産物の供給拡大も図っていきます。



▲品種紹介と栽培について学ぶ参加者(雄和支店)



▲生育状況を確認する生産者と県・JAの担当者(河辺地区圃場)

3. カボチャの生育を確認

カボチャの生育状況の確認と今後の管理について、県普及指導課とJA新あきたの営農指導担当者による管内の巡回指導が6月27日(木)に行われました。

管内のカボチャは春先の低温により定植が、6月18日より梅雨入りしたものの管内では降雨が少なく、畑作物は全体的に生育抑制傾向となり、生育量不足となっていました。

当日の巡回指導では、今後の病気や害虫の発生に注意し、管理の徹底を生産者へ呼びかけながら巡回を行いました。

管内での出荷は、お盆前を目指しており、今後さらに、生育管理の指導を重ね、品質の高いカボチャの出荷を目指します。



4. 北部地区CE建設準備委員会で 県内CE視察

北部地区CE建設準備委員会(中泉松之助代表)は6月上旬に三役会・役員会を開催し、建設する施設の概要等について話し合いを行いました。

内容は、実績のある4業者について施設概要を聞く機会を持つことと施設の視察を行うことが決定され、6月20日(木)追分生活センターで各メーカーからの特徴的な施設概要の説明会が行われたほか、6月26日(水)・28日(金)に県内4施設を視察し、特徴的な部分について学びました。

今後、同会では施設についての方向性を確認しながら絞込みを行う予定です。また、現在までの申込者について、初年度の利用者が若干不足している状況となっており、目標利用面積の計画達成に向け取り組んでいきます。

▲施設を見学する参加者(横手市大雄CE)

5. 顧客満足度向上で 選ばれ続けるJAに!!

JA新あきたでは、組合員・ご利用者の皆様の顧客満足度(CS)を高め、選ばれ続けるJAを目指すために応対・マナーの研修会を開催しました。

7月2日(火)、11日(木)、19日(金)の3日間で全職員(子会社含む)が、農林中央金庫秋田支店人材開発班の齊藤幸子氏から挨拶の仕方や身だしなみなど、応対基本マナーについて学びました。

齊藤氏は、「お客様に接する職員の皆さんは全員がJAの《顔》です。特にお客様の目線に立った身だしなみ・挨拶・表情・応対を心がけましょう」と話されました。

当組合では、皆様の期待に応えられるJAを目指し、役職員一丸となって顧客満足度向上に努めていきます。



▲基本の挨拶の仕方を確認し合う職員(JA新あきた会館)



▲雨の降る中でも多くの生産者の皆様からご参加いただきました(飯島地区稲作展示圃場)

6. あぜ道巡回で生育状況確認

7月6日(土)に北部地区稲作展示圃場で生産者約40名が出席し、あぜ道研修会が行われました。この取組みは、支部ごとに稲作の生育調査をもとに、現在の稲作状況と今後の管理について研修会を行っています。

JAの営農指導員から、生育状況は草丈は長く茎数が多い状況で土壌中の窒素が多く吸収され、今後、葉色が急激に低下する可能性が考えられ、圃場によりつなぎ肥が必要であると説明がありました。また、病害虫防除について、葉いもち対策、稲こうじ病防除の徹底、本年は斑点米カメムシ類が多いと予想されており、草刈運動と薬剤での防除の徹底を促していました。

今後、JA新あきたでは、各地区で巡回等を行いながら生産者の皆様に今後の管理について周知していきます。



営農センター 係長
清水 誠

～カメムシの防除体系が変わります～

前年の反省を踏まえ適期防除で、 1等米比率の向上を図りましょう!

8月はカメムシ防除・薬剤散布時期となります。適期に散布することが重要です。薬剤散布は粒剤で出穂後7～10日後、粉剤・液剤で10日後となります。また、今年は、「カメムシ類」の発生が多いことから、一回目の14日後に追加防除を**必ず**実施しましょう。いずれも長期残効性の「キラップ剤・スタークル剤」を使用しましょう。



↑防除適期はこの看板が合図

《注意報発令》斑点米カメムシ類の発生が多い ～7月11日秋田県病害虫防除所より注意報が発令されました～

適期散布に対する理由

秋田県においての斑点米カメムシ類の主要種はアカスジカスミカメ(アカスジ)とアカヒゲホソミドリカスミカメ(アカヒゲ)右写真参照。

過去の斑点米被害は主にアカヒゲによるものでしたが、近年では関係機関での定点調査や、すくい取り調査などのデータからアカスジによる被害要因が主となっています。

いずれも玄米ほどの大きさであり、これらは雑草地等で越冬し春以降に水田周辺の雑草地等で増殖、主に稲の出穂後に水田内へ侵入し、稲の茎葉や籾を吸汁して発育します。これらの発生を抑えるためにも、適期に農薬散布することがポイントになります。

また、農薬散布の適期を見逃さない為にも出穂期を見極めることが重要です。



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリカスミカメ

変更点

8月期間中の水田周辺(農道・畦畔・雑草地含む)草刈の徹底を...

従来では、8月は草刈禁止期間となっていました。近年被害主であるアカスジの生態などから徹底した草刈の実施対応となります。

これらカメムシは畦畔に発生するイネ科雑草(ヒエ)やカヤツリグサ科雑草(ホタルイ、シズイ類)を非常に好む習性と、それらの穂に産卵し増殖します。そのため、発生源を除去するという狙いがあります。

また、これら雑草については水田内にも発生することから、水田内の除草対策も重要です。

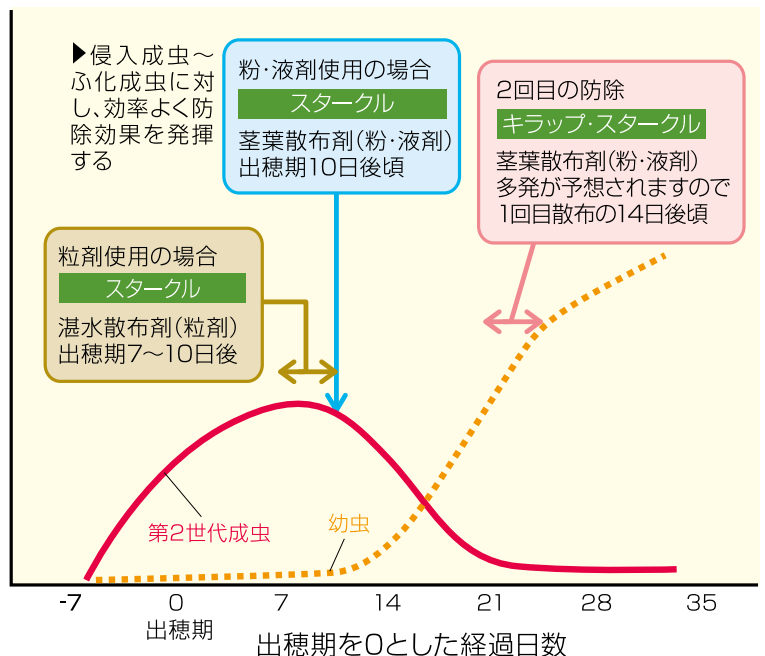
雑草が多発すると圃場内の侵入が助長され、被害拡大へ繋がりますので、徹底した管理をお願いいたします。



出穂期=4～5割の穂が出穂した時期

*農薬散布時期や草剤散布後の草刈りは、お盆期間中でもあり大変ではありますが、適期を見逃さないよう散布してください。

【カメムシの本田での発生と防除体系】





営農センター 係長
熊地 聡

秋冬だいこんの栽培について

だいこんは、寒さに強く暑さに弱い野菜で、根が深く張るので、畑はできるだけ深く耕し、排水の悪いところでは畝を高くしましょう。

畑の準備

保水力のある土にするため、完熟堆肥を十分に入れ、苦土炭カル等を施して早めに準備しておきましょう。

【施肥例】

[10a当り]

土づくり	完熟堆肥	2,000kg	基肥	有機入り野菜専用 (13:10:12)	100kg
	苦土炭カル	60kg		追肥	畑追肥用 燐硝安加里S646 (16:4:16)
土壌改良材	ようりん	60kg			
	FTE	4kg			

品種

●青首系

8月播き：タカイの総太り(高井南茄園)、耐病総太り(タキイ種苗)、YRくらま(タキイ種苗)、冬じまん(サカタ種苗)など

●白首系

8月播き：耐病干し理想(タキイ種苗)、香漬の助(三重興農社)など

播種

1条播き：70cmの畝幅で溝をつくり、鍬などの底面で溝幅をつくり株間25~30cm間隔で4~5粒の種子を播きましょう。

2条播き：100cmの畝幅、株間25~30cm、条間35~45cm。嫌光性のため、播種後の覆土は、やや多めにしましょう。

薬剤名	使用量	適用害虫	使用時期	使用回数	使用方法
フォース粒剤	4kg/10a	キスジノミハムシ	播種時	1	播種の溝、土壌混和
ダイアジノン粒剤5	4~6kg/10a	コガネムシ類幼虫、ケラ、タネバエ	播種時	1	全面土壌混和または作条土壌混和
	4~6kg/10a	ネキリムシ類	播種時		
	6kg/10a		生育期但し収穫21日前まで	土壌表面	
	6kg/10a	キスジノミハムシ	播種時及び生育期但し収穫21日前まで	2回以内	播種時：作条土壌混和 生育中：株元土壌混和

管理

子葉の奇形や葉が込み合ってきますので本葉2~3枚に間引きをし、その後、2~3回に分けて行い、本葉6~7枚になったら最終的に1本にしましょう。

また、追肥は生育状況をみて行い、間引きの時に、株のまわりに施肥し土と混ぜて土寄せをしましょう。追肥専用肥料(畑追肥用燐硝安加里S646)で10a当りチツソ、カリの成分でそれぞれ1.5~3kg程度としましょう。

だいこんの形状、長さ、太さの決まる時期は、最終間引き前後に「肥料切れ」や「間引き遅れ」があるとだいこんの長さが短くなったり太くならなくなります。

収穫の目安

用途や品種特有の根の肥大・形状になったら収穫しましょう。

総太り系では、播種後55~60日前後(根重1.0~1.2kg位)を収穫の目安とします。

気温の上らない時間に収穫し、できるだけ早く丁寧に洗って、生食用では、涼しい場所で十分に風乾しましょう。

また、収穫残りのだいこんを全部抜き取り、畑から外へ出しましょう。

薬剤名	希釈倍数	適用害虫	使用時期	回数
モスピラン水溶剤 モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	キスジノミハムシ	収穫14日前まで	1回
オルトラン水和剤	1,500~2,000倍	アオムシ、コナガ、アブラムシ類	収穫14日前まで	2回以内
アグロスリン水和剤	1,000~2,000倍	アオムシ、コナガ	収穫7日前まで	5回以内
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	アオムシ、コナガ	収穫7日前まで	3回以内
コテツフロアブル	2,000倍	アオムシ、コナガ	収穫14日前まで	2回以内

こんなときどうするの?として、Q&Aでお届けします。

Q1. 「ス入れ」を防ぐには?

A1.

根部が急激に肥大した場合に起こりやすく、生育中期以降の高温で生育が止まると「ス入り」も多くなります。また、収穫が遅れないようにすることも大事です。そして、品種によって品種間差がありますので品種の選定も大事です。

Q2. 大根の肌が悪い?

A1.

一般的に「ホウ素欠乏」と思われます。土壌中のホウ素が、高温・乾燥により吸収されなくなり次第に欠乏症が発生します。また、チツソが多すぎると、カルシウムやホウ素の吸収を阻害し、発生しやすくなるため多肥は控えましょう。

根部に「なめに」、小孔があいている場合は、「キスジノミハムシ」の被害と思われるので播種時に殺虫剤の土壌混和をしましょう。



キスジノミハムシによる被害 キスジノミハムシの成虫

新あきたの“農産物”『キャベツ』

アブラナ科アブラナ属の多年草で、結球のイメージがありますが、品種により結球するものとしなないものがあります。ヨーロッパを起源として、薬用や健康食として食されていたそうです。日本での別名は甘藍(かんらん)。季節に合わせ多くの品種で生産され、日本全国の収穫量は150万トンで大根に次いで第二位で一年中出荷されています。春を中心とする春キャベツ、冷涼地で栽培される夏秋キャベツ、冬キャベツは甘味が増し風味があります。管内では四ツ小屋地区を中心に全地域で生産されています。



栄・養・素

ビタミンC、キャベジンと呼ばれるビタミンUを豊富に含み、ビタミンK、葉酸などのビタミンやカルシウム、カリウムなどのミネラル、食物繊維が含まれています。ビタミンUは胃粘膜の新陳代謝を活性化させる効果や胃酸の過剰な分泌を抑える働きがあるので胃潰瘍や十二指腸潰瘍の予防・改善が期待されます。ビタミンCには、免疫力を強化して風邪の予防、美肌、疲労回復効果の他、がんを抑制する効果も期待されています。

突撃生産現場

四ツ小屋地区

【榎 政良さん】

キャベツを栽培するにあたり特に『土づくり』を大切にしています。季節、気候の変化に応じて状態をよく観察することが重要です。地元の新鮮な野菜を「おいしい」と言っていただける事が作ることへの喜びとなり、また、地域の学校の皆さんの勉強や部活など学校生活への活力となってほしいです。

地域の結びつきの一環として、今後も学校給食へ安全・安心で新鮮な野菜を提供していきたいです。

【「農産物の栽培は家族同様にいたわりながら大切に育てています」と榎さん】



学校給食

【2年4組の生徒さん】

【秋田市立御野場中学校 柴田 まゆ子学校栄養士】

素晴らしい地産地消の環境のもと、農産物に対する生産者の思いを理解しながら食べる給食は何よりも魅力的な教材です。

生産者から受け取った食材のバトンを上手く生徒へ受け渡せるように安全でおいしい給食づくりに努めるとともに、感謝の気持ちを持って食べることのできる生徒の育成に向け、より多くの情報発信と食育の推進をしていきたいと思ひます。

今後も新鮮でおいしい食材がたくさん届くことを期待しております。



地元で作られた野菜はシャキシャキして甘くて美味しいです。

献立

コッペパン、イチゴジャム、牛乳、大豆コロッケ、野菜ソテー、エビと冬瓜のスープ、セタデザート



JA新あきた「管内からステキな笑顔いっぱい!!」

Enjoy
いきいき
ライフ

■新屋地区
◎大塚 健吉(けんきち)さん(77歳)
ムツ さん(73歳)



大塚さんご夫妻は昭和39年に結婚され49年目を迎えられるました。健吉さんは畑で野菜づくりをしながら、趣味の菊栽培に努められる傍ら、秋田西部菊花同好会に所属しています。今年の3月まで会長として会の運営に積極的に務め、現在も相談役として菊の普及に取り組んでいます。また、JA新あきた新屋地区年金友の会の副会長としても頑張っています。そんな忙しい日々を過ごされている健吉さんを支えるムツさんは、健康を考えながら家事と畑仕事を頑張っています。

元気の秘訣は、過食しすぎずアルコールには注意し、畑仕事を無理しない程度で体を動かすことだそうです。

これからの楽しみは、「孫の成長を見守ること、スポーツをしている孫を応援することが楽しみです。」と孫の話を嬉しそうに話します。

そんなお二人は、「仕事をしているときは朝早く起きて家を支えてくれたことに感謝、これからもよろしくお願ひします」と健吉さん、「常に夫を立てることが大切で、家の中をこれからも明るくしていきます」とムツさん、笑顔で話をしてくれました。



こんにちは! JA職場探検隊

◎佐々木 駿(しゅん)職員
【24歳・O型・射手座】

- 雄和支店
- 担当業務……総合渉外
- 出身………牛島地区
- 趣味………卓球、竿燈
- 入組………6年目

入組して以来6年間、総合渉外担当者として皆様のもとへ訪問させていただいており、今年度から雄和支店で貯金・ローン等を中心として取り組んでいます。また、雄和地区年金友の会の事務局として円滑な運営に努めるとともに、受給者の皆様へ訪問活動を積極的に取り組んでいます。

■組合員・ご利用の皆様へメッセージ

雄和支店に配属され4ヶ月、ようやく地区の皆様とコミュニケーションを取ることが出来始めておりますが、まだまだわからないことが多くあります。広報誌「いぶき」を見て、自分の顔を覚えていただき、気軽に声をかけていただきたいです。笑顔で明るく元気に皆様のもとへ訪問させていただきます。



ステキな Happy スマイル

■河辺地区
◎堀井 遙馬(はるま)くん【2歳】
○お父さん:直樹さん お母さん:恵子さん

★性格は…
明るくお調子者で、人見知りせず誰にでも元気にあいさつをしています。ちょっと小心者?

★好きなこと好きなもの…
新幹線で、特に「E5系はやぶさ」が大好きです。はやぶさとこまちを連結させてご満悦。

★好きな農産物…
トマトが大好きで、サラダの中に入ったトマトは一人で全部食べちゃいます。お米も大好きです。

★ご両親から見た将来像は…
新幹線の運転士。
「出発進行〜!」

★両親からお子様へメッセージ
明るく元気にたくましい、優しい男子になってね!!



新あきたオススメ
知って得する
健康対策

医療用麻薬についての話

麻薬というときみなさんはドキッとすることかもしれません。今回は、医療用麻薬について少し話をしたいと思います。

みなさんがイメージする麻薬というのは、法律で禁止され、闇で販売され、一時的な快楽のため不正に使用され、使用を続けると中毒になってしまう薬物のことで、その筋の人が関係している物と考えているのではないのでしょうか。その通り麻薬は、我が国では個人が使用することはもちろん、無断で栽培したり、合成したり、売ったり、ただ持っているだけでも重大な犯罪となる危険な薬物です。

一方、医療用麻薬は痛みを持つ患者さんに鎮痛剤として使われている、れっきとしたクスリです。麻薬は「薬物」、医療用麻薬は「クスリ」です。それでも医療用麻薬は麻薬という名前が付いている位だから、使うと依存症や中毒になるのではないか？痛み止めを使うより、我慢したほうが体に良いのではないか？と考えるかもしれません。それは間違いです。痛や手術などの

強い痛みを我慢することは、かえって体に負担をかけて、痛みが強くなったり、合併症を増やしたりします。医療用麻薬を使うことで、体を痛みストレスから守り、心と体を元気にします。

「痛いと言うのは恥」「人に弱みを見せず我慢しているのが美德」とする日本文化の影響もあって、日本人はとて我慢強い民族です。手術後の痛みや癌の痛みを「痛い」と訴えることは、弱音を吐くことではないし、恥ずかしいことでも決してありません。医学的には痛みを我慢する事が痛みを慢性化し、痛みも増強していくので、体には悪い事です。

代表的な医療用麻薬のモルヒネなどが使われるのは、強い痛みを伴う場合です。医療用麻薬を使わないと、手術ストレスで血圧が上がったり、術後痛から身動きが取れず肺炎や肺梗塞を引き起こす可能性があります。また、癌の激しい痛みは日常生活を奪い、人格にも影響を及ぼす場合があります。

時々、医療用麻薬を使うと余命

が短くなると思う人がいます。その様なことはありません。むしろ、医療用麻薬を使用する事で、痛みが取れて日常生活が楽になります。



秋田組合総合病院
薬剤長
かわむら 川村 浩樹 先生

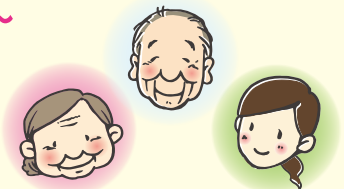
何回も書きますが、痛みを我慢してはいけません。痛みを我慢することで返って体にストレスを与え、交感神経の興奮から血流低下をきたし、痛み物質が蓄積、その情報が脳に伝わり新たな痛みを引き起こします。このように痛みは痛みを呼び、痛みの悪循環を形成して様々な合併症や副作用を引き起こします。痛みがづらいときには医師や看護師に率直に話をし、医療用麻薬を上手に使いましょう。痛みをしっかりと緩和することで不安が解消し、体と心のバランスが取れる様になります。

今回は少し難しい話をしました。麻薬と医療用麻薬は全く別物で、医師の指導のもとで医療用麻薬を使用すれば、他の薬と同様に安心して使用できるということを覚えて頂きたいと思えます。

スマイルライフ&ハートフル介護♥～笑顔で暮らすために～

介護保険ってなに??

あなたの疑問にお答えします!



毎日の生活でお困りのことはありませんか?

私たちケアマネージャーにお電話ください。

ご自宅に伺い、無料で相談に応じます。

デイサービス・ヘルパー・訪問看護・ショートステイ・福祉用具レンタルなど、いろいろなサービスが使えます。



かとう しほこ
加藤 志穂子



あぶみ ようこ
鑑 洋子

介護に関するお問い合わせは: JA新あきた指定居宅介護支援事業所 TEL/018-869-9300

ふれあいメール

7月のテーマ『秋田の夏行事』

何年も前になりますが、孫たちが夏休みに入ると自然公園に連れて行き、大きな滝と小川が流れている場所でエビや小魚を取って夢中で遊んでいました。それを焼いて食べたりと、今でも思い出すと爽やかな懐かしい夏行事になっていました。(上新城 Sさん 80代)

毎年、夏になると竿燈の踊りのレッスンを一生懸命練習してきましたが、今年で終了することとなりました。40年近く毎年の行事がなくなり寂しいです。これも時代の流れかな〜…(広面 Kさん 70代)

夏行事といえば、「夏休み!!」待ちに待った夏休みですが、いよいよそれも今年で最後…今年思い出づくりに友達と旅行なんて考えています。来年社会人になったときに、去年の夏、たくさんの思い出作れて良かったと思えるくらい仲間たちと語り明かします。(泉 Kさん 20代)

秋田の夏行事といえば「竿燈まつり!」もいいけど私は「大曲花火」が一番。様々な色彩で、華やかな模様が次から次へとこれでもか、これでもかと夜空いっぱいに咲き乱れて、日本一と思わせてくれる花火です。(牛島 Hさん 70代)

夏の祭りに食べたいものといえば「枝豆」でしょう!!枝豆で一杯するのが楽しみです。減反に植えた枝豆が早く食べられるように、今から心待ちにしております。(下新城 Mさん 70代)

毎年行われている雄物川の花火大会があります。自分の家から花火を見ることができ、ベランダでビールを飲みながら、夜空を彩る花火を楽しんでいます。今年は、天気が良くまた綺麗に夜空を彩ってくれる花火大会になることを願うばかりです。(新屋 Yさん 40代)

私の夏休みの思い出は、中学生の時にボーイスカウトの仲間との国際大会です。今世界遺産に登録され、日本中で話題になっている静岡の「麓」でテントの中での交流が楽しかったです。男性のスカート姿に驚きました!!(保戸野 Dさん 10代)



■今月のテーマは『涼しさを感じられる方法』

いよいよ8月に入ると夏本番を迎えますね!そこで、暑い夏を乗り切るため皆様の涼しさを感じられる方法やお考え、思い出などどんなことでも教えてください。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。

頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ

1	7			15	18	22
2			13			E
	C					
	8	10			19	
3		11		B	16	
4	9		14		20	
5		12			21	23
	D					A
6				17		

■タテのカギ

- 夜店でふわふわのー菓子を買った
- 夏に咲く黄色い花
- 神棚に供える緑色の葉
- にっこり笑うとへこみます
- 人が並んで作るもの
- 10を3回掛け合わせると
- シジミやアサリ、ハマグリなど
- おけやたるにはめるもの
- タンポポもコスモもこの仲間
- 激しく燃える火のこと
- 押し入れと部屋とを仕切ります
- 世界三大珍味の一つ
- 香り高いきのこです
- クラゲの体は90%以上がこれ

■ヨコのカギ

- ざるそばに合う緑色の薬味
- 能あるーは爪を隠す
- 後ろの反対側
- 水金地火木土天海といえ
- 贈り物に掛けたり髪に結んだり
- 雲のーから日が差す
- 後から書き足しました
- ゴーヤーともいいます
- 五線や音符が書かれています
- 和服の袖のポケット代わりになる部分
- 大きな口と長いひげが特徴である魚
- 奈良ではほうじ茶で米を炊いて
- 作ることもあります
- タコが吐きます

★当選者

ハ	ナ	ビ	ツ	ム	シ
メ	カ	ク	シ	ン	ス
イ	ヤ	マ	ビ	コ	
イ	ミ	ツ	ト	ウ	
シ	モ	ク	タ	イ	
カ	ヤ	リ	ツ	タイ	
ワ	シ	ツ	ユ	ミ	ズ

川辺 節子さん (広面)
堀井 貞子さん (牛島)
土門 千沙さん (保戸野)
おめでとうございます

【7月号の答え】
ナツヤスミ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差し上げます。
【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。
【締め切り】平成25年8月8日(木)
◎応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

- FAXから 018-832-6622
 - E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp
- JA新あきた管理部総務課 広報係まで

答え
住所
氏名
年齢
今月のテーマについて一言お書きください。

50 010-0877
秋田中秋矢留町2-140
JA新あきた
管理部総務課
広報係

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

各地区の女性部が様々な地で 出会いとふれあいをしながら研修を行ってきました。

アクティブウーマン
～活発に活動するJA新あきた女性部～



【女性部北地区】6月27日(木)
仁賀保陣屋、由利高原鉄道を視察しました。



【女性部追分地区】6月29日(土)
湯沢市木村酒造を視察しました。

この度の視察で学んできたことを女性部の活動の場で活かし、更に部・JA組織の発展に努めてまいります。

●女性部フレッシュ部会についてQ&A●

Q1 女性部フレッシュ部会って？

A1 交流の場を通じて、いろいろな情報交換をしながら、友達の輪を広げるところです。いろんなことにチャレンジしたり、リフレッシュできる楽しさがあります。JA女性部の若い世代のグループです。

Q2 農家でなくても良いですか？

A2 農家でなくてもOKです！

Q3 会費は必要なの？

A3 年会費のほかに活動などに参加すると、費用の一部を負担していただく場合があります。みなさんの会費とJAからの助成で運営しています。



JA女性部の若い世代のグループで
様々なことにチャレンジしてみませんか？

この
ゆびとまれ！
仲間づくり運動



ひとりひとりが主役です！

○ハンドメイド

エコバック、ミサンガなど物を作る人にオススメ!! オリジナルの物が作れて楽しいですよ。

○料理教室 お菓子作り

地域ならではの料理から米粉、ケーキ、お菓子まで。皆でワイワイ作ってその後は美味しく楽しくいただけるのがこの活動の良いところ。

○親子活動

親子クッキングや果樹もぎ取りなどメンバーだけでなく、親子で参加できます。良農の大切さを親子で学ぶことができます。そのほかにも、スポーツリフレッシュ、地域活動、研修旅行 etc

女性部フレッシュ部会への加入は簡単!最寄りのJA新あきた各支店、営農センター、3グリーンセンターまたは営農企画課(TEL/018-832-6652)へお気軽にお声掛けください。

JA新あきた 節電対策について

JA新あきたでは、東北電力管内の電力供給不足による節電の数値目標はありませんが、率先して下記の節電対策を実施しております。

○節電対策の一環として、下記日程を節電休暇といたします。

平成25年8月12日(月)～14日(水)

※ただし、支店・共済業務とグリーンセンターについては、通常通り営業をいたします。

- 就業時間の厳守…ノー残業デーを水・木曜日とします。
- 照明の節電…照明を半分程度間引きします。
- 空調の節電…事務所の室内温度を28℃とします。
- 電化製品(OA機器含む)の節電…未使用電化製品のこまめな電源OFFを行います。
- その他…クールビズ(ノーネクタイ・ノー上着)を実施します。※実施期間 5月1日から10月31日まで

■JA新あきたのあゆみ〈6月〉

6月4日…第2回理事会	(JA新あきた会館)
” …第2回監事会	(”)
5日…第1回 支部座談会 至21日	(各支部)
12日…第26回 JA農業機械大展示会 至13日	(あきたスカイドーム)
” …かがやき女性塾開講式兼女性部リーダー研修会	(河辺支店)
13日…青年部協議会総会	(JA新あきた会館)
14日…ジャパンゴルフツアーチャレンジトーナメント表彰式	(南秋田カントリークラブ)
15日…休日ローン相談会 至16日	(各支店)
18日…JA新あきた住宅ローン説明会	(第一会館本館)
20日…畜魂祭	(食肉流通公社)
25日…第14回 通常総代会	(秋田県民会館)
27日…第3回理事会	(JA新あきた会館)

■第3回理事会

平成25年度第3回理事会が6月27日(木)に開催され、次の事項について審議されました。

議案第 1号/大口信用供与先への供与について
 議案第 2号/平成24年度下期監事監査回答書(案)について
 議案第 3号/行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について
 議案第 4号/役員退職慰労金の支給(時期・方法)について
 議案第 5号/理事報酬の決定について
 議案第 6号/JA地域営農ビジョン策定・実践運動要領(案)について

■新あきたの概況〈6月末現在〉

組合員数 / (正)7,395人 (准)8,884人	
貯金	1,025億6,394万円
貸付金	309億3,474万円
共済保有高	2,745億8,112万円
購買品供給高	6億2,112万円
販売高	1億4,615万円
出資金	35億3,637万円

■人事

◎6月31日付異動
 (株)JA新あきたライフサービスからの出向を解く
 佐藤 政英(旧任:南支店副支店長兼推進課長)

◎7月1日付異動
 南支店 副支店長兼推進課長 塚田 秀尚(旧任:東支店推進課長)

実家の両親も高齢になってきたし、何かと心配…。いざという時に、誰かが駆けつけてくれるといいんだけど。でも、費用はそんなにかけられないわ…。何かいいものはないかなあ…

火災報知器の自動通報、急病やケガなどの緊急事態に非常ペダントを押すだけでガードマンが駆け付ける

ALSOKホームセキュリティα (アルファ) をご紹介します!

工事費 **0円**、警備料金 月々**3,633円** だけで始められる納得価格です!
警備のことならALSOKにお任せください!!

ALSO
ホームセキュリティα

110番、119番
緊急連絡先

お問い合わせ先 110番、119番 緊急連絡先

いつも身近に。暮らしに役立つサービスを。
 (株)JA新あきたライフサービス 本社 TEL/018-834-8371 FAX/018-834-8373

JA虹のホール レゼール仁井田 周年祭

開催日 **7月28日(日)[9時~16時]**

同時開催!!
 ◎会場内覧会◎相談会

※スタッフがご案内いたします。
 桂三若さんによる寄席などイベントが盛りだくさん!!
 皆様お誘い合わせの上、ご参加を心よりお待ちしております。

※お問い合わせについては、下記フリーダイヤルへお気軽にお問い合わせください。

JA葬祭レゼール

株式会社JA秋田葬祭センター

お問い合わせ先 レゼール本部 年中無休24時間受付 ホームページ <http://www.ja-sousai-akita.co.jp>
 ☎0120-46-5731

農機大展示会当選者様をご紹介!!

6月12日から2日間開催された第26回秋田県農業機械大展示会の大抽選会で、追分地区の佐藤久治さんに特賞(電動自転車)が当たりました。おめでとうございます。

編集後記

気象庁が出している予想される向こう3ヶ月(7月~9月)の北日本の天気予報は、この期間の平均気温は高い確率が50%で、7月は平年と同様で曇や雨の日が多い、8月は平年に比べ晴れの日が多く気温も平年並または高く、降水確率は平年並または少ない確率とともに40%、9月は気温が平年並または高い確立が40%となっています。天気に合わせて身体を大切にしながら夏を乗り切りましょう(o^-^)(飯島)

HOTで **お得** な情報を皆様へ!!

新築

借換え

住宅ローン



生活応援型とくとかくプラン

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ!

(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

他金融機関からの借換も下記の金利となります。ご相談ください!!

3年固定金利 年 **0.70%** → 年 **1.0%**
 店頭標準金利から **全期間** 引下げいたします。

当初適用金利(引下げ後)保証料別

5年固定金利 年 **0.95%**
 当初適用金利(引下げ後)保証料別

10年固定金利 年 **1.40%**
 当初適用金利(引下げ後)保証料別

店頭標準金利
 3年固定金利:年2.00%
 5年固定金利:年2.30%
 10年固定金利:年3.10%

〈平成25年7月25日現在〉



【金利適用の条件(詳しくは窓口までお問い合わせください)】①は必須となり、以下②、③、④のいずれかの条件に該当される方が対象となります。

①JAカード一体型 ②給料振込、年金振込、農産物代金 ③公共料金の引落しを3件以上 ④JAスマートカードローン

※上記店頭金利と引下げ金利は、金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合がございます。※ローンのご利用は、当JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。※ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書をご用意しております。※店頭にて返済額の試算を承っております。※本商品は当JAの住宅ローンのお借換えにはご利用いただけません。

詳しくは、金融推進課(TEL/018-832-6617)またはお近くの各支店までお気軽にお問い合わせください。当JAホームページ(<http://www.ja-shinakita.or.jp>)でもご確認ください。

平成25年度JA新あきた旅行センター企画

大人気 ラスベガス・ロサンゼルス6日間の旅

説明会を開催します!!

開催日時

平成25年8月29日 木

開催場所

秋田県JAビル 8階第1小会議室

参加費用

無料 ※旅行出発日は平成26年1月~2月の予定となっております。



America

JA新あきた旅行センターでは、平成25年度の海外旅行企画として、アメリカの大都市ラスベガス・ロサンゼルス6日間の旅を企画いたしました。旅行に先立ち、パンフレット等だけでは、分かりづらい両都市の魅力や現地情報のご案内、旅行準備のアドバイス等旅行説明会を開催いたします。当日は、会場にて旅行参加申込みも承っておりますので、皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。



(イメージ)



ハリウッドサインズ(イメージ)

グランドキャニオン(イメージ)

お問い合わせ

参加ご希望の方はJA新あきた旅行センター(TEL/018-837-1151)までお気軽にご連絡ください。

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌
8月号(vol.173)

■発行:新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611(代)
 ©E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ©URL <http://www.ja-shinakita.or.jp/>
 ●編集/管理部 総務課 ●印刷/(株)全農ビジネスサポート 秋田支店

